



2012年 4月 20日
独立行政法人海洋研究開発機構

2012年麗水（ヨス）国際博覧会海洋ベスト館への出展と船舶の寄港について

独立行政法人海洋研究開発機構（理事長 平 朝彦）は、「生きている海と沿岸」をテーマに韓国全羅南道麗水（ヨス）市で開催される2012年麗水国際博覧会において海洋ベスト館（OCBPA: Ocean and Coast Best Practice Area）に出展するとともに、深海潜水調査船支援母船「よこすか」及び有人潜水調査船「しんかい6500」が博覧会場の港に寄港しますのでお知らせします。

麗水国際博覧会海洋ベスト館における出展については、麗水国際博覧会組織委員会が行った国際公募に応募し、海洋研究に関する世界最高事例の一つとして評価され、出展組織として選定されました。国内の機関としては唯一の出展となります。

1. 機構の展示内容

「深海探査－生命の起源を求めて」というテーマを「深海の熱水噴出域」、「深海探査の技術」、及び「生命の起源」の3つをキーワードに、機構の有人潜水調査船「しんかい6500」によって解明された深海の熱水噴出域とそこに広がる生態系および生命の起源についての研究成果や、「しんかい6500」の技術等に関する展示を行います。

展示場所は、博覧会場内テーマ館2階の海洋ベスト館です。

2. 「JAMSTEC Week」での公開内容

海洋ベスト館では、出展組織のための「出展組織Week」が設けられており、6月29日（金）から7月1日（日）が「JAMSTEC Week」となっています。この期間中に、下記のようなイベントを行います。

- 深海潜水調査船支援母船「よこすか」及び有人潜水調査船「しんかい6500」が寄港し、一般公開をする予定です。詳細は決まり次第、当機構のホームページ等でお知らせします。
- 海洋ベスト館内コミュニケーション・ラボにて、有人潜水調査船「しんかい6500」の技術、深海の生態系、生命の誕生などをテーマに講演会を行います。

3. 日本館への協力

機構は日本館へも展示物の監修や資料提供で協力をしています。

4. 参考

麗水国際博覧会の概要

名称：2012年麗水国際博覧会（EXPO 2012 YEOSU）

会期：2012年5月12日～8月12日（93日間）

場所：大韓民国、全羅南道麗水市

参加国：105カ国、10国際機関（2012年4月5日現在）

麗水博公式ページ（日本語）：<http://jpn.expo2012.kr/>

日本館公式ホームページ：<http://www.yeosu-expo-japan.jp/>

JAMSTECイベントマップ：<http://www.jamstec.go.jp/j/pr/event/map/#yosu>

お問い合わせ先：

独立行政法人海洋研究開発機構

（本内容について）

事業推進部国際課 福富 淳

（報道担当）

経営企画室 報道室長 菊地 一成